

ゲノムインフォマティクス(2)

加してよいが、PandA への登録が必要。

- ・講義の録画を PandA より配信する。閲覧するためには PandA への登録が必要。

【成績評価の方法・観点】

0% 出欠

50% 講義中の発言回数 + 簡単な宿題

50% 最終課題

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

清水厚志, 坊農秀雅 『次世代シーケンサーDRY解析教本 改訂第2版』（学研プラス）ISBN:978-4780909838（授業では使わないが、できれば購入を勧める）

（関連URL）

<https://oki-lab.jp>(講師の研究紹介)

<https://togotv.dbcls.jp/20220210.html>(講師の学会発表のようす)

<https://chip-atlas.org>(講師が開発した ChIP-seq データベース)

【授業外学修（予習・復習）等】

- ・講義後に簡単な宿題を出し、自分でプログラムを書いてもらうことがある。
- ・予習や復習は必要ないが、各自のパソコン等を用いてプログラミングを自習することも可能である。

（その他（オフィスアワー等））

各自ノートパソコンを持参すること。

オンサイトでの受講希望者が15名を超える場合は抽選（修士の学生を優先する）。

抽選外でもオンラインで受講可能。

【連絡先】

創薬医学講座事務室（contact@ddm.med.kyoto-u.ac.jp）

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。